

座長・演者へのご案内

1. 進行情報

指定演題：指定演題の進行は事前にご案内しているとおります。

一般演題：発表5分、質疑応答2分

2. 座長・演者のみなさまへ

1) 座長のみなさまへ

- 座長受付は行いません。
- ご担当セッション開始の15分前までに、会場内右手前方の「次座長席」にご着席ください。
- 各セッションの進行は、座長の先生にお任せいたしますが、時間厳守での進行にご協力いただきますよう、お願いいたします。

2) 発表者のみなさまへ

1. 発表形式はPCプレゼンテーションとなります。
2. 会場にはWindowsPCをご用意しております。
3. 対応するアプリケーションはソフトはPowerPoint2019です。
4. 文字化けを防ぐため、Windows標準のフォントにて作成してください。
5. スライドサイズはワイド画面(16:9)で作成してください。
6. 発表データのファイル名は「演題番号_氏名」としてください。
7. 発表データはUSBメモリでお持ちください。USBメモリに保存したデータを別のPCにコピーし、正常に再生されることを確認してください。
8. 発表者ツールは使用できませんのでご注意ください。また、スクリーンは一面投影です。
9. Macをご使用の方は必ず上記環境のWindowsPCにて動作確認の上、データをお持ち込みください。
10. 発表するセッションの30分前までにPCセンタにて、発表データの提出、試写確認をお願いいたします。
11. ご自分のPCを持ち込む場合にも、必ずPCセンタにお立ち寄りください。

【PCセンタ】2F カトレア

受付時間：6月28日(金) 8:00～17:00

6月29日(土) 8:00～15:30

※PCセンタで発表データの修正は行えません。修正等は事前にお済ませの上、ご提出ください。

12. 発表時間は厳守していただき、プログラムのスムーズな進行にご協力をお願いいたします。
13. 発表時間・総合討論の有無につきましては事前にお知らせいたします。
14. 発表セッションの開始時刻15分前までに会場内左手最前列の次演者席にご着席ください。
15. 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

<メディア持込み・PC持込みについて>

1. ご提出いただくデータの損失を避けるため、事前にバックアップを取ってください。
2. 動画・音声を発表で使用される場合は、必ずPCセンタにてお申し出ください。
3. 動画を含む発表データをUSBメモリでお持ちいただく場合は、バックアップ用として念のためご自身のPCもご持参ください。

4. 動画に不具合が生じた場合、学会側は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
5. PCはPCセンタで確認後、ご自身で会場内のPCオペレータ席までお持ちください。ご講演後、発表会場内のPCオペレータ席にてご返却いたします。液晶プロジェクタとの接続はHDMIです。PC本体の外部出力端子の形状および出力の有無を確認してください。専用の変換アダプターが必要な場合はご持参ください。
6. スクリーンセーバーならびに省電力設定は、あらかじめ解除してください。
7. 電源ケーブルをご持参ください。バッテリー駆動の発表はトラブルとなる可能性があります。
8. 持込みされるPCに保存されているデータの損失を避けるため、事前にデータのバックアップを行ってください。
9. iPadなどのタブレットを使用してのご発表はできません。

3. 利益相反の開示

産学連携による研究には、学術的・倫理的責任を果たすことによって得られる成果の社会への還元（公的利益）だけでなく、産学連携に伴い取得する金銭・地位・利権など（私的利益）が発生する場合があります。これら2つの利益が研究者個人の中に生じる状態を利益相反（Conflict of Interest：COI）と呼びます。

本会で発表を行う方には、今回の発表内容について各学会のCOI規則をご確認の上、筆頭演者の利益相反状態の有無を開示していただきます。

COIに関する規則については以下をご参照下さい。

<https://procomu.jp/jan-embolus2024/endai.html#coi>

- * 当日の発表スライドの2枚目に筆頭著者のCOI申告スライドを1枚挿入してください。
- * 「有」を選択の場合には、企業名を含めて作成ください。
- * 開示事項のある内容についてのみご記載ください。

4. 発表演題の英文抄録提出について

第43回日本脳神経超音波学会総会/第27回日本栓子検出と治療学会において演題をご発表の方は、英文抄録を機関誌Neurosonologyに掲載いたしますので、英文抄録連絡票および英文抄録を、要領に従って作成し、2024年7月末日までにE-mailで下記、機関誌編集室までお送り下さい。

なお、提出された英文抄録は、体裁を整えるために、予告なしに変更する場合があります。また、機関誌編集の都合上、締切を過ぎて提出された英文抄録は、掲載されない場合があります。ご了承ください。

1) 英文抄録作成要領

- 所定のテンプレート「英文抄録連絡票および英文抄録」をご使用ください。
テンプレートは、一般社団法人日本脳神経超音波学会ホームページ「機関誌・刊行物」のページよりダウンロードいただけます。
- 英文抄録連絡票には、連絡担当者の必要事項をご記入ください。
- 英文抄録には、抄録本文のほか、「演題番号」、「演題名」、「全演者の氏名および所属」をご記入ください。
- 原則として、Microsoft Wordで作成してください。フォントは、MS明朝体、Times（英文）をお使いください。
- 文書ファイル名に演題番号を挿入してください。
- 抄録本文の長さは200語以内として、キーワードを3語以内で抄録本文の末尾に記入してください。

2) 送り先

一般社団法人日本脳神経超音波学会機関誌編集室
英文抄録受付担当 中田恵子
E-mail : eurosonology@dokkyomed.ac.jp

3) 英文抄録の掲載

ご提出いただいた英文抄録は、Neurosonology第37巻第2号(2024年8月末付発行、J-STAGE公開9月末予定)に掲載いたします。